明細書

紙おむつ及び紙おむつ製品パッケージ

5 技術分野

本発明は、少なくともトップシートと、バックシートと、これらの両シート間に介在された吸収体とにより紙おむつ製品本体が形成され、この紙おむつ製品本体の外部から目視できる部10 位にデザイン印刷が施された紙おむつ、及び、この紙おむつ製品を複数個同一パッケージ内に収納してなる紙おむつ製品パッケージに関する。

背景技術

15

紙おむつは、その目的や用途等により種々のサイズや形状のものが製造され、乳幼児から高齢者に至るまでの多くの人に実用されているが、その基本的な構成については大差がなく、例えば第1図に要部断面図で示す紙おむつ1においては、着用者20 の身体に当接する側(以下、「身体側」という)から順に、トップシート2、クレープ紙3等で被覆された吸収体4、パックシート5により紙おむつ製品本体が構成されている。なお、必要に応じ、トップシート2の身体側に立体ギャザー(図示せず)が、また、トップシート2の反身体側にはセカンドシート(図

示せず)が、さらにまた、バックシート5の身体側には防水フィルム6が備えられた紙おむつも公知である。

このような紙おむつ1には、通常、美感や下着感を与えて品質向上を図ること、紙おむつの前後方向を表示し着用時の便宜を図ること、あるいは乳幼児の知育やおむつ離れを図ること等の目的で様々なデザイン印刷が、紙おむつ製品本体の外部から目視できる部位に、前身頃のウエスト開口端部にかけて、紙おむつ製品本体の幅方向に施されている。なお、本発明におけるデザインとは、絵柄、図形、文字、色彩そのもの、あるいはこれらのいずれかの組合せからなるものを意味する。

10

従来、このようなデザイン印刷は、印刷のし易さの面からバックシート5の外面に施されることが多かったが、このようにして施されたデザイン印刷面は身体や衣服に直接触れるため、コーティング等により表面を保護しない限り、印刷された箇所が汗で濡れたり擦れたりしてインキが衣服に転写し、あるいは衣服により擦り落とされてしまうという問題があった。このため、最近ではこのデザイン印刷面は、外部から直接触れることができない部位、具体的には、第1図に▲印で示すように、バックシート5の身体側面6aまたは反身体側面6bのいずれかに設定されている(例えば、特開2003-70838号公報参照。)。なお、紙おむつの中には、紙おむつ製品本体の部位に直接印刷を施すもの以外に、バックシート5と吸収体4との間、あるいはバック

2

シート 5 と防水フィルム 6 の間に予め所望のデザイン印刷を施したデザインシート(図示せず)を装着した紙おむつも公知である。しかし、この紙おむつの場合には、デザインシートを製造し、装着するための工程が別に必要となり、このため材料費や工程数増により製造コストが大幅にアップすることから、一般には前者の紙おむつが多く製造され、市場に提供されている。

従来、このようなデザイン印刷は、紙おむつ1の製造過程に おいて、グラビア印刷やフレキソ印刷等の公知の種々の印刷方 式により紙おむつ製品本体の上述したような所定の部位に印刷 される。

- 10

しかしながら、このように印刷されるデザインは、通常、同一絵柄や文字、あるいは色彩による同一パターンのデザインが発どであったため、このようなデザイン印刷が施された紙おむつ、とくにこのような紙おむつ製品を複数個パッケージに収納してなる紙おむつ製品パッケージを消費者が外部から見た場合、このような紙おむつ、あるいは紙おむつ製品パッケージは極めてシンプルで個性のない、換言すれば差別性のない商品として捉えられているのが実情であった。このような消費者のイメージは、紙おむつの商品としての価値を低下させ、これにより紙おむつ製品の販売促進にも影響を与える重要な因子となっていた。

本発明は、上述したような実情に鑑みなされたもので、その目的とするところは、紙おむつ、及び、この紙おむつ製品を一つのパッケージに収納してなる紙おむつ製品パッケージを消費

者が外部から見た場合、これが個性のある極めて多彩な商品、 換言すれば魅力的で差別性を有する商品であるとのイメージを 消費者に与えることができ、かつ、安価に製造することができ る紙おむつ、及び、紙おむつ製品パッケージを提供することに ある。

発明の開示

5 .

本発明の上記目的は、少なくともトップシートと、バックシートと、前記シート間に介在された吸収体とにより紙おむつ製品本体が形成され、該紙おむつ製品本体の外部から目視できる部位の、前身頃のウエスト開口端部から後身頃のウエスト開口端部にかけて、前記紙おむつ製品本体の幅方向に複数のデザイン印刷が施された紙おむつにおいて、前記デザイン印刷は前記15 紙おむつ製品本体の幅をA、前記デザイン印刷の面の幅をBとしたとき、A>B≧1/3Aなる関係をもって印刷されたことを特徴とする紙おむつを提供することにより達成される。

また、本発明の上記目的は、前記複数パターンのデザイン印刷は、隣接する印刷面のパターンが相対色に近い近似色で印刷
20 されていることを特徴とする紙おむつを提供することにより、
効果的に達成される。

また、本発明の上記目的は、前記デザイン印刷は、前記紙おむつ製品本体における当該紙おむつの着用者の身体に直接接しない部位に施されていることを特徴とする紙おむつを提供する

ことにより、より効果的に達成される。

また、本発明の上記目的は、前記デザイン印刷は、曲線状に配置されることを特徴とする紙おむつを提供することにより、より効果的に達成される。

また、本発明の上記目的は、請求の範囲第1項ないし第4項のいずれかに記載の紙おむつを複数個同一パッケージ内に収納して成ることを特徴とする紙おむつ製品パッケージを提供することにより、より効果的に達成される。

さらにまた、本発明の上記目的は、前記パッケージは、透明 10 ないし半透明のシート材であることを特徴とする紙おむつ製品 パッケージを提供することにより、より一層効果的に達成され る。

発明の効果

15

5

本発明に係る紙おむつ、及び、この紙おむつ製品を複数個同一パッケージ内に収納してなる紙おむつ製品パッケージは、当該紙おむつ製品本体の外部から見える部位の、前身頃のウエスト開口端部から後身頃のウエスト開口端部にかけて、紙おむつ製品本体の幅方向に複数パターンのデザイン印刷が施されていまた、紙おむつ製品毎に互いに異なるデザイン印刷が施されているので、これを見た消費者に個性のある極めて多彩な商品、換言すれば魅力的で差別性を有する商品であるとのイメージを与えることができ、これにより紙おむつ製品の販売を促進させる

ことができる。

とくに、複数パターンのデザイン印刷に関し、隣接する印刷面のパターンを相対色に近い近似色をもって施したものは、デザインの変化がより明確化されるので、上述した効果を一層顕著なものとすることができる。

また、デザイン印刷は紙おむつ製品本体の着用者の身体に直接接しない部位に施されているので、この印刷部が転写したり擦り落とされるという心配が全くない。

また、デザイン印刷を曲線状に配置すると、よりバラエティ 10 に富んだデザインとなり、デザインの変化がより明確化される ので、上述した効果を一層顕著なものとすることができる。

また、紙おむつ製品パッケージを、透明ないし半透明のシート材とすることにより、消費者は、パターンの異なるパラエティに富んだデザインを有する本発明に係る紙おむつを、紙おむつ製品パッケージの外側から見ることができるので、上述した効果を、より一層顕著なものとすることができる。

さらにまた、上述した本発明に係る紙おむつ、及び、この紙おむつ製品を複数個同一パッケージ内に収納してなる紙おむつ製品パッケージは、従来の製造設備に若干の設備を付加することにより製造することができるので、従来のデザインシートを用いて製造される紙おむつの場合に較べ、製造コストを大幅に低減することができる。

図面の簡単な説明

15

20

第1図は一般的な紙おむつ製品本体の要部断面図である。

第2図は本発明の一実施例に係る印刷工程の概略側面図である。

5 第3図は上記工程で印刷されたデザインの一実施例を示す平 面図である。

第4図はデザイン印刷の施された紙おむつ製品本体の展開平 面図である。

第 5 図は上記紙おむつ製品本体により形成されたパンツ型紙10 おむつの斜視図である。

第6図はデザイン印刷の第1変更例を示す紙おむつの正面図である。

第7図はデザイン印刷の第2変更例を示す紙おむつの正面図である。

第8図はデザイン印刷の第3変更例を示す紙おむつの正面図である。

第9図は本発明の他の実施例に係る紙おむつの正面図である。 第10図は本発明のさらに他の実施例に係る紙おむつの正面 図である。

20 第11図は本発明の一実施例に係る紙おむつ製品パッケージの斜視図である。

1, 11, 11 a ~ 11 e, 11 x, 11 y, 11 z (パンツ型の) 紙おむつ

2 トップシート 3 クレープ紙 吸収体 パックシート 5, 15 5 6 防水フィルム 2 0 印刷工程 21, 22, 23, 印刷装置 パッケージ 3 3 3 4 紙おむつ製品パッケージ

10

発明を実施するための最良の形態

以下、本発明の内容を乳幼児(ベビー)用のパンツ型紙おむつ(以下単に「紙おむつ」という)を例に挙げて詳述する。な 15 お、本発明は必ずしも以下の実施形態に限定されるものではなく、特許請求の範囲を逸脱しない範囲において、その構成を種々に変更できることはいうまでもない。

第 2 図は、本発明に係る紙おむつ 1 1 の製造工程におけるデザイン印刷工程 2 0 の概略側面図で、紙おむつ 1 1 の最外面を 20 構成するバックシート 1 5 が印刷工程 2 0 で印刷される状態を示したものである。

このパックシート15は、デザイン印刷が施された後、別送されるトップシートと合流され、これらの両シート間内部に吸収体が装着された後に所定形状に切断されるが、この製造工程

は当分野で周知であるので説明を省略する。

印刷工程 2 0 は、夫々同一構造からなる 5 組のグラビア印刷 装置 2 1 、 2 2 、 2 3 、 2 4 、 2 5 で構成されている。グラビア印刷装置 2 1 は、背色インキ 2 1 aを収容したインキ槽 2 1 5 b、着肉ローラ 2 1 c、ドクター 2 1 d、グラビアシリンダー 2 1 e、圧胴 2 1 fによって構成され、各回転体 2 1 c、 2 1 e、 2 1 fが矢印方向に回転することにより、着肉ローラ 2 1 c に付着された 青色インキ 2 1 a がドクター 2 1 d によって所定の量に掻き落され、グラビアシリンダー 2 1 e と圧胴 2 1 f 10 間を搬送されるパックシート 1 5 の身体側面 1 5 a に所望のパターンのデザインが印刷される。なお、グラビア印刷装置 2 2 、 2 3 、 2 4 、 2 5 も同様に構成されているので、以下はグラビア印刷装置 2 1 と対応する同一の構成部品には対応する同一の符号を付して説明する。

- 15 本実施形態では、5種類の色彩を用い、各色彩を矩形状に印刷してなるカラーデザインが採用されている。この5種類の色彩には、青色インキ21a、紫色インキ22a、緑色インキ23a、赤色インキ24a、紺色インキ25aが用いられ、これらのインキは、夫々インキ槽21b、22b、23b、24b、2025bに収容されて印刷に供せられる。
 - 第3図は、前記印刷工程20でデザインが印刷されたバックシート15を身体側面15aから見た平面図である。第3図において、Lはバックシート15の幅、すなわち本紙おむつ11を展開して平面から見たときの長手方向寸法、Aは本紙おむつ

1 1 の製品幅寸法、B はデザイン印刷幅寸法を夫々示している。なお、点線 2 6 はこのパックシート 1 5 が後工程で所定の製品形状に切断されるときの切断位置を示したものである。

図示するように、パックシート 1 5 の身体側面 1 5 a には、 5 前記グラビア印刷装置 2 1 ~ 2 5 によって、順次、青、紫、緑、赤、紺の各色彩による矩形パターンのカラーデザイン印刷が同じサイクルで連続して施される。

通常、長手方向寸法Lは30~100cm、製品幅寸法Aは26~70cmの範囲に設定される。本発明においては、印刷幅寸法Bは製品幅寸法Aと関係付けられ、A>B≧1/3Aとなるように設定されている。これは、B<1/3Aに設定すると、デザイン印刷面が細かくなり過ぎて同一のカラーデザインが同一の紙おむつ製品の中に入り込んで複雑化してしまい、逆に、A<Bに設定すると単色のデザイン印刷面となる紙おむつが現れ、カラーバリエーションが得られなくなるからである。

10

15

20

このようにしてデザイン印刷を施すと、印刷が1サイクルを終了するまでの間、隣り合う紙おむつ11は夫々デザインの異なったものとなるので、パラエティに富んだデザインを有する紙おむつ11を同一の印刷工程20で連続して製造することができる。

なお、本実施形態のように色彩のみでデザインを施す場合には、隣接する印刷面のパターンを相対色に近い近似色で印刷することが望ましい。このようにすると、明確なカラーパリエーションと美しさを出すことができ、これにより紙おむつ製品の

商品価値を高めることができる。

5

10

20

いる。

また、以上の印刷工程 2 0 は、従来の印刷工程に若干の印刷 装置を付加することで実現できるので、別工程を設ける必要が なく、これにより紙おむつ 1 1 を安価に製造することができる。 第4図は、上述したようにしてデザイン印刷が施され、最終 的に所定の形状に切断された紙おむつ 1 1 の製品本体を展開し て外側(反身体側)から見た平面図で、第3図の略中央部に示 されるパックシート 1 5 の切断部分に該当するものである。図 示するように、本実施形態に係る紙おむつ 1 1 では、製品幅寸 法Aに対し印刷幅寸法Bの緑色印刷面が中央部に縦長状に配置 され、この側部の夫々には、印刷幅寸法 1 / 3 B の紫色印刷面

と 赤 色 印 刷 面 と が 対 称 的 に 配 置 さ れ て な る デ ザ イ ン が 施 さ れ て

第 5 図は、第 4 図に示す紙おむつの製品本体を長手方向中央 15 部から折り畳み、開放側端部を溶着してパンツ型の紙おむつ 1 1 を完成させたときの斜視図である。

周知のように、紙おむつ11の最外層に設けられるバックシート15は体液不透過性裏面材を構成するもので、この材料には、通常、ポリエチレンやポリプロピレン等のオレフィン系樹脂シート等の少なくとも体液を透過しないシート材のほか、ポリエチレンシート等に不織布を積層したラミネート不織布や、さらには防水フィルムを介在して実質的に不透液性を確保した不織布シート等が用いられるが、厚みが薄く、また透明性を有するものであることから、上述したようにデザインがバックシ

ート 1 5 の 身 体 側 面 1 5 a に 施 さ れ て い て も 、 消 費 者 は こ の デ ザイ ン を 外 部 か ら は っ き り 見 る こ と が で き る 。

第6図は、上述したデザインを色彩のみで構成した紙おむつ1の第1変更例を示すもので、パンツ型に完成された紙おむつ11 aを正面から見たものである。図示するように、本紙おむつ11 aでは、製品幅寸法A1に対し印刷幅寸法B1の緑色印刷面が略中央部に縦長状に配置され、この左側(正面視右側)に印刷幅寸法B1の赤色印刷面が、右側(正面視左側)に青色印刷面が配置されてなるデザインが施されている。なお、本実施例では、製品幅寸法A1は374mmに、印刷幅寸法B1は130mmに設定されている。また、着用する乳幼児の体長に合わせ、例えばこの製品幅寸法A1を414mmに、印刷幅寸法B1を150mmに設定する等、製品幅寸法及び印刷幅寸法は目的や用途に応じ任意に設定することができる。

10

第7図は、上述したデザインを色彩のみで構成した紙おむつの第2変更例を示すもので、パンツ型に完成された紙おむつ11bを正面から見たものである。図示するように、本紙おむつ11bでは、製品幅寸法A2に対し印刷幅寸法B2の赤色印刷面が略中央部に曲線状に配置され、この左側(正面視右側)に20印刷幅寸法B2の緑色印刷面が、右側(正面視左側)に青色印刷面が、さらにこの青色印刷面に隣接して橙色印刷面が配置されてなるデザインが施されている。なお、本実施例では、製品幅寸法A2は374mmに、印刷幅寸法B2は130mmに設定されている。

第8図は、上述したデザインを色彩のみで構成した紙おむつの第3変更例を示すもので、パンツ型に完成された紙おむつ11cを正面から見たものである。図示するように、本紙おむつ11cでは、製品幅寸法A3に対し印刷幅寸法B31の青色印刷面が略中央部に斜線状に配置され、この左側(正面視右側)に印刷幅寸法B32の緑色印刷面が、この緑色印刷面に隣接して赤色印刷面が配置され、また青色印刷面の右側(正面視左側)に橙色印刷面が配置されてなるデザインが施されている。なお、本実施例では、製品幅寸法A3は414mmに、印刷幅寸法B31は180mmに、印刷幅寸法B32は150mmに設定されている。

上述した各変更例のいずれにおいても、隣接する印刷面のパターンが相対色に近い近似色で印刷され、パラエティに富んだデザインとなっているので、前記紙おむつ11の場合と同様な効果を得ることができる。

10

15

以上の実施例は、デザインを色彩のみで構成した場合であるが、前述したように、このデザインは種々の形態のものに置き換えることができる。

第9図は、本発明の他の実施例を示すもので、上記同様にパ20 ンツ型に完成された紙おむつ11dを正面から見たものである。図示するように、本紙おむつ11dでは、製品幅寸法A4に対し星形図形27を有する印刷幅寸法B4の印刷面が略中央部に縦長に配置され、この左側(正面視右側)に円形図形28を有する印刷幅寸法B4の印刷面が、また星形図形27を有する印

刷面の右側(正面視左側)にはハート形図形 2 9 を有する印刷面が配置されてなるデザインが施されている。なお、本実施例では、製品幅寸法 A 4 は 4 1 4 m m に、印刷幅寸法 B 4 は 1 5 0 m m に設定されている。このように本紙おむつ 1 1 のデザインを、図形同士の組合せによっても構成することができる。

第10図は、本発明のさらに他の実施例を示すもので、上記同様にパンツ型に完成された紙おむつ11eを正面から見たものである。図示するように、本紙おむつ11eでは、製品幅寸法A5に対し子犬絵柄30を有する印刷幅寸法B5の印刷面が略中央部に縦長に配置され、この左側(正面視右側)に鬼絵柄31を有する印刷幅寸法B5の印刷面が、また子犬絵柄30を有する印刷面の右側(正面視左側)には小鳥絵柄32を有する印刷面が配置されてなるデザインが施されている。なお、本実施例では、製品幅寸法A5は374mmに、印刷幅寸法B5は150mmに設定されている。このように、デザインを絵柄同士の組合せによっても構成することができる。

10

15

20

上述したように、とくにデザインを種々の図形や動物等の絵柄で構成すると、当該紙おむつを着用する乳幼児に対する知育目的をも達成することができる。

なお、以上の実施例は、いずれもデザインをパックシートの 身体側面に施す場合であるが、本発明では、このデザインを第 1 図に▲で示すように防水フィルム6の身体側面6 a、あるい は反身体側面6 bに施してもよく、また、必要に応じ、トップ シート2 の下側に設けられるギャザー押えシート(図示せず)

の身体面側に施すようにしてもよい。

第 1 1 図 は 、 上 述 し た 印 刷 工 程 2 0 を 経 て 製 造 さ れ た デ ザ イ ン の 異 な る 3 種 類 の 紙 お む つ 1 1 x 、 1 1 y 、 1 1 z を 複 数 個 整 列 さ せ 、 3 段 積 み に し て パ ッ ケ ー ジ 3 3 の 内 部 に 収 納 し て な る紙おむつ製品パッケージ34の斜視図である。このパッケー ジ 3 3 は 、 透 明 な い し 半 透 明 の シート 材 で 製 袋 さ れ る の で 、 消 費者は内部に収納されている紙おむつ11x、11y、112 を 紙 お む つ 製 品 パ ッ ケ ー ジ 3 4 の 外 側 か ら 見 る こ と が で き る 。 上述したように、本紙おむつ製品パッケージ34は夫々パター ンの異なるバラエティに富んだデザインを有する紙おむつ11 10 x、 1 1 y 、 1 1 z を 一 つ の パ ッ ケ ー ジ 3 3 内 に 収 納 し て な っ ているので、本紙おむつ製品パッケージ34は消費者の目に止 まり易くなり、また、個性のある商品としてのイメージを消費 者に与えることができる。なお、この紙おむつ製品パッケージ 34の包装形態は種々なものに変更できることはいうまでもな 15 61

産業上の利用可能性

20 本発明はパンツ型の紙おむつに限らず、このほかテープ式の紙おむつ、あるいは類似の吸収性物品にも適用することができる。また、印刷方式もグラビア印刷に限らず、このほかフレキソ印刷等の種々の印刷方式を利用することができることはいうまでもない。

請求の範囲

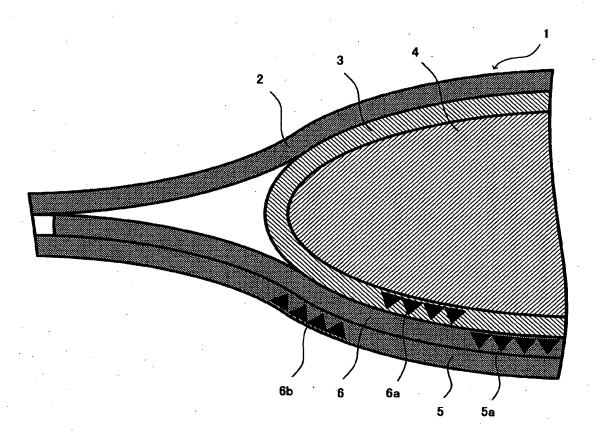
- 少なくともトップシートと、バックシートと、前記シート間に介在された吸収体とにより紙おむつ製品本体が形成され、
 該紙おむつ製品本体の外部から目視できる部位の、前身頃のウエスト開口端部から後身頃のウエスト開口端部にかけて、前記紙おむつ製品本体の幅方向に複数のデザイン印刷が施された紙おむつにおいて、前記デザイン印刷は前記紙おむつ製品本体の幅をA、前記デザイン印刷の面の幅をBとしたとき、A>B≥
 1 / 3 A なる関係をもって印刷されたことを特徴とする紙おむつ。
- 2 前記複数パターンのデザイン印刷は、隣接する印刷面のパターンが相対色に近い近似色で印刷されていることを特徴と 15 する請求の範囲第1項に記載の紙おむつ。
- 3 前記デザイン印刷は、前記紙おむつ製品本体における当該紙おむつの着用者の身体に直接接しない部位に施されていることを特徴とする請求の範囲第1項または第2項に記載の紙お20 むつ。
 - 4 前記デザイン印刷は、曲線状に配置されることを特徴とする請求の範囲第1項ないし第3項のいずれかに記載の紙おむつ。

5 請求の範囲第1項ないし第4項のいずれかに記載の紙おむつを複数個同一パッケージ内に収納して成ることを特徴とする紙おむつ製品パッケージ。

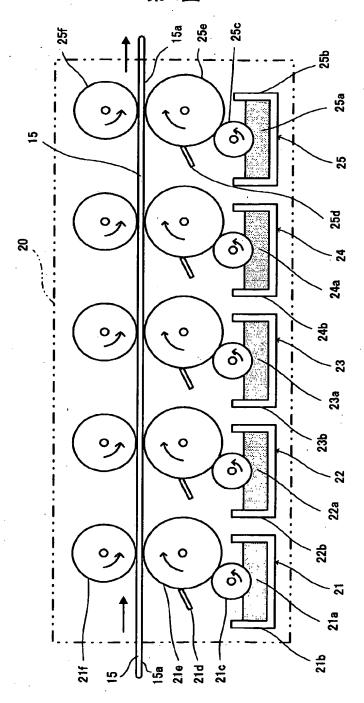
5

6 前記パッケージは、透明ないし半透明のシート材であることを特徴とする請求の範囲第 5 項に記載の紙おむつ製品パッケージ。

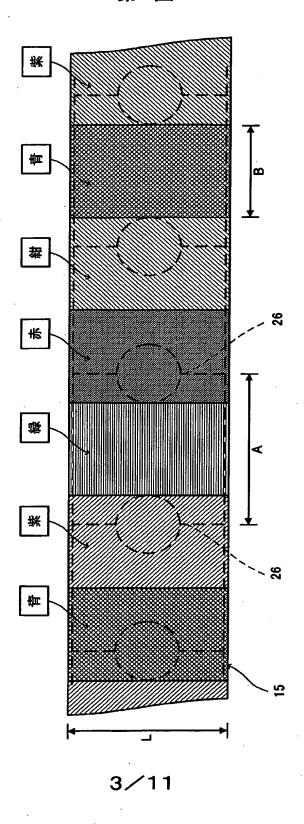
第1図



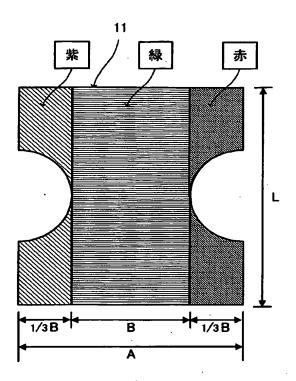
第2図



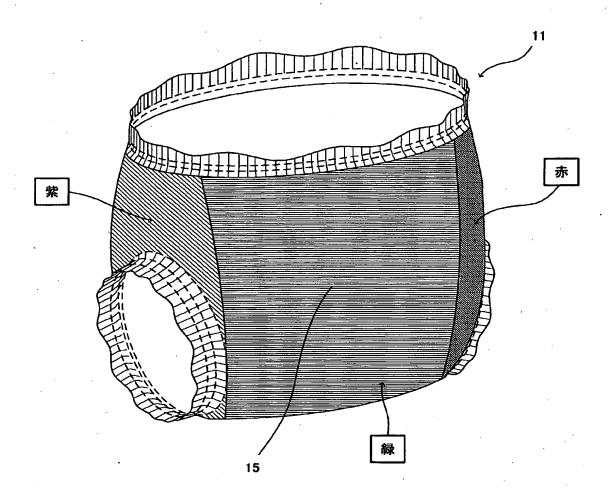
第3図



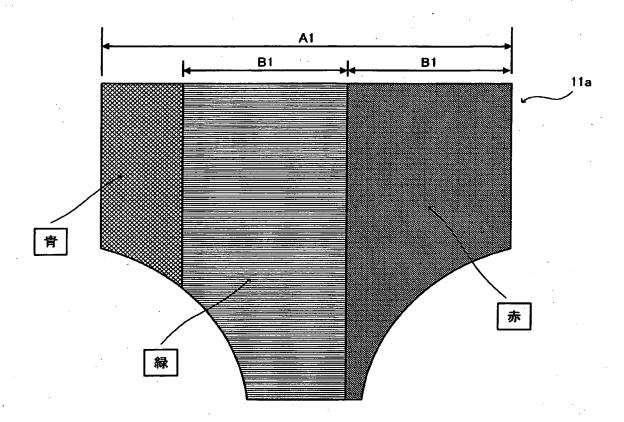
第4図



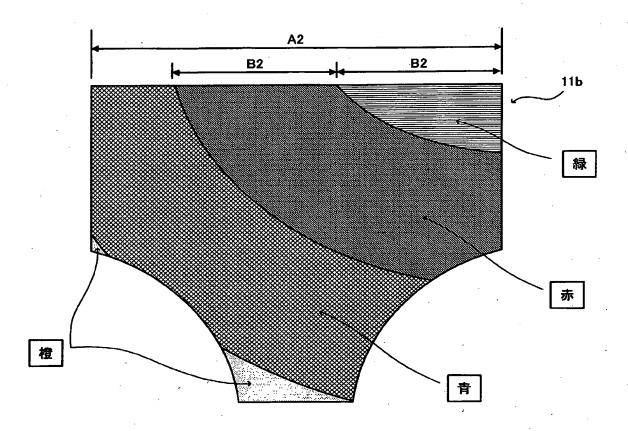
第5図



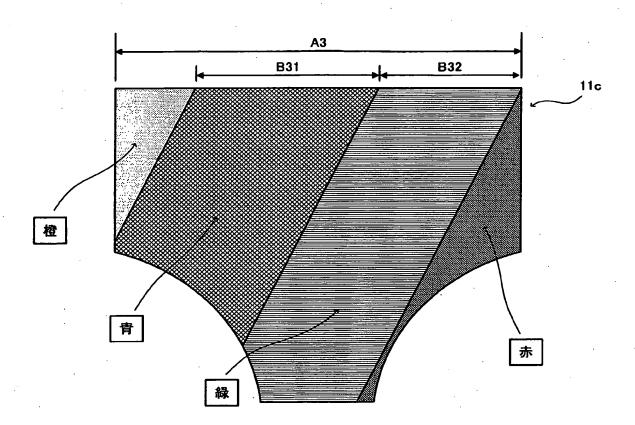
第6図



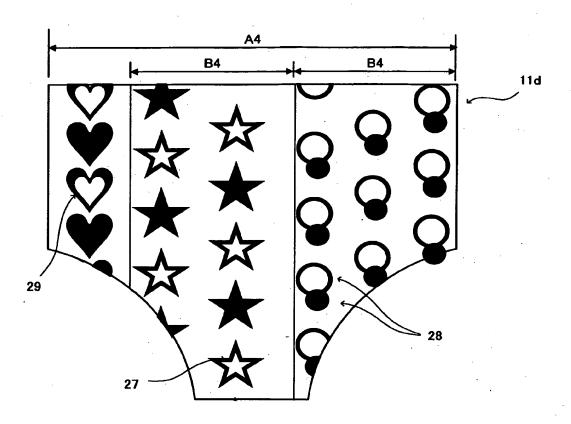
第7図



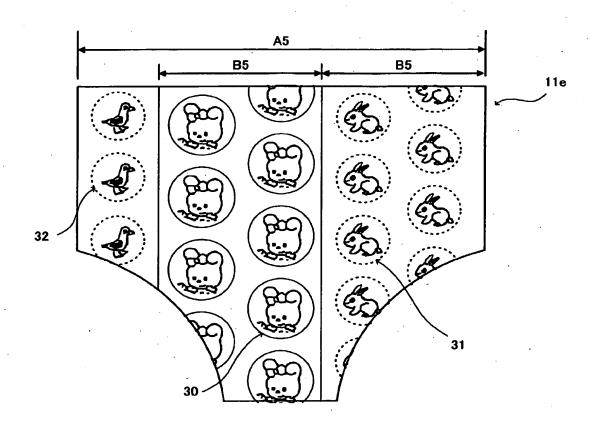
第8図



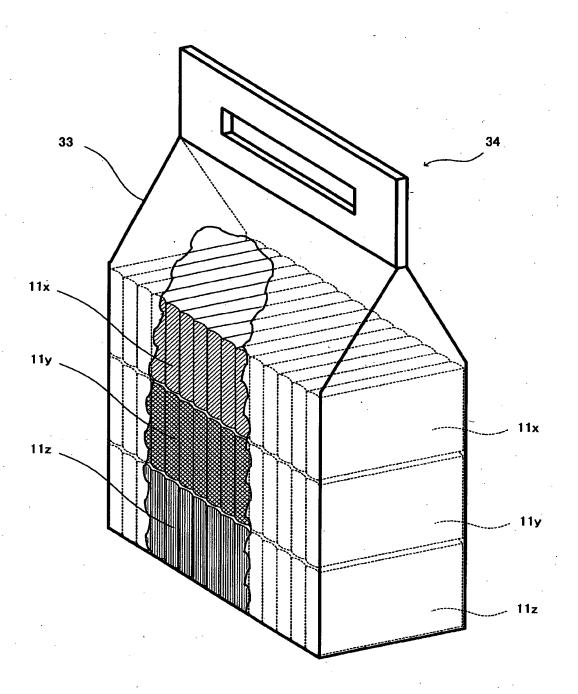
第9図



第10図



第11図



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP2004/019811

		PCT/JP	2004/019811
A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTE Int.Cl ⁷ A61F13/514, 13/4	ER 19		
According to International Patent Classification ((IPC) or to both national clas	sification and IPC	
B. FIELDS SEARCHED			
Minimum documentation searched (classification Int.Cl ⁷ A61F13/15, 13/40	n system followed by classifi 0-13/84	cation symbols)	
Documentation searched other than minimum do Jitsuyo Shinan Koho Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996 Jitsuy 1971-2005 Torok	yo Shinan Toroku Koho ı Jitsuyo Shinan Koho	1996-2005 1994-2005
Electronic data base consulted during the interna	tional search (name of data b	ase and, where practicable, search	terms used)
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE REI	LEVANT		·
Category* Citation of document, w	ith indication, where appropr	iate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y 17 October, 2000	JP 2000-513645 A (The Procter & Gamble Co.), 1-4 17 October, 2000 (17.10.00), 5-6 Page 15, line 5 to page 16; line 5; Figs. 10 to 11		
Y JP 2003-285890 A 07 October, 2003 Column 3, line 1 (Family: none)	(07.10.03),	_	5-6
Further documents are listed in the continu	estion of Box C	See patent family annex.	1 . 1
Special categories of cited documents: document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance		"T" later document published after the international filing date or priority date and not, in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family Date of mailing of the international search report	
20 January, 2005 (20.01.	05)	08 February, 2005	
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office		ephone No	<u>.</u>

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (January 2004)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2004/019811

Box No. II Ob	oservations where certain claims were found unsearchable (Continuation of item 2 of first sheet)
This international sea	arch report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following reasons:
1. Claims Not because the	s.: ey relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely:
2. Claims Not because the extent that	s.: ey relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to such an no meaningful international search can be carried out, specifically:
3. Claims No:	
because the	ey are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of Rule 6.4(a).
Box No. III Ob	oservations where unity of invention is lacking (Continuation of item 3 of first sheet)
This International Se	earching Authority found multiple inventions in this international application, as follows:
diaper to whethe relation is A and the The result is disclose	atter pertaining to the inventions in Claims 1-4 and 5-6 is a paper hich design prints are applied to a paper diaper product body in of $A > B \ge 1/3A$ where the width of the paper diaper product body e width of the face of the design prints is B. to f search reveals that the paper diaper is not novel since it d in Document JP 513645 A (2000) (The Procter & Gamble Co.), 17 00 (17.10.00), line 5, page 15-line 5, page 16, Figs. 10-11.
l `	to extra sheet)
claims.	ired additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers all searchable
2. X As all searc	chable claims could be searched without effort justifying an additional fee, this Authority did not invite payment of nal fee.
	me of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers claims for which fees were paid, specifically claims Nos.:
4. No required restricted to	d additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search report is o the invention first mentioned in the claims; it is covered by claims Nos.:
Remark on Protest	The additional search fees were accompanied by the applicant's protest.
	No protest accompanied the payment of additional search fees.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2004/019811

Continuation of Box No.III of continuation of first sheet (2)

Since the paper diaper makes no contribution over the prior art, the common matter (paper diaper) is not a special technical feature in the meaning of the second sentence of PCT Rule 13.2.

Accordingly, there is no common matter pertaining to all the inventions in claims 1-4 and 5-6.

Since there is no other common matter considered to be a special technical feature in the meaning of the second sentence of PCT Rule 13.2, any technical relation in the meaning of PCT Rule 13 cannot be found among these different inventions.

As a result, it is clear that the inventions in Claims 1-4 and 5-6 do not fulfill the requirement of unity of invention.

A. 発明の原	風する分野の分類(国際特許分類 (IPC))		
Int. C	1' A61F 13/514, 13/49		
B. 調査を1		·	
	及小限資料(国際特許分類(IPC))		
_			
Int. C	1' A61F 13/15, 13/40-13	3/84	•
最小限資料以外	トの資料で調査を行った分野に含まれるもの		
日本国第	運用新案公報 1922-1996	5年	
	公開実用新案公報 1971-2005		
	長用新案登録公報 1996−2005 登録実用新案公報 1994−2005		
0 个四3	企政关 用利染公牧 1994—2003) +	
国際調査で使用	目した電子データベース(データベースの名称、	調査に使用した用語)	
			
C. 関連する 引用文献の	ると認められる文献		関連する
カテゴリー*	· 引用文献名 及び一部の箇所が関連すると	ときは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号
X	JP 2000-513645 A		1-4
Y	ヤンブル、カンパニー), 2000.		5-6
	一第16頁第5行、第10-11図		"
	A	Q 110 33 00318	
	A		
Y	JP 2003-285890 A	(大工制紙株式会社) 200	5-6
•	3.10.07,第3欄第11行一		
		10 I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	·
	•		
		•	
	<u> </u>		<u> </u>
□ C欄の続き	とにも文献が列挙されている。	□ パテントファミリーに関する別	紙を参照。
* 引用文献の		の日の後に公表された文献	
•	框のある文献ではなく、一般的技術水準を示す		
もの 「F」国際出資	頁日前の出願または特許であるが、国際出願日	出願と矛盾するものではなく、? の理解のために引用するもの	光明の原理乂は埋繭
	公表されたもの	「X」特に関連のある文献であって、	当該文献のみで発明
「L」優先権i	E張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行	の新規性又は進歩性がないと考え	えられるもの
	(は他の特別な理由を確立するために引用する	「Y」特に関連のある文献であって、	
	∄由を付す) はる開示、使用、展示等に言及する文献	上の文献との、当業者にとって よって進歩性がないと考えられる	目明である組合せに ろもの
	百日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願	「&」同一パテントファミリー文献	2 000
国際調査を完了	てした日 20.01.2005	国際調査報告の発送日 08.2.	2005
国際調査機関の	0名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員)	3 B 9 3 3 9
日本国	国特許庁 (ISA/JP)	二ツ谷 裕子	
	事便番号100-8915 第三十二日 4	一部野衆島 03-2501 1105	rh 661 0 0 0 0
以	第千代田区霞が関三丁自4番3号	【電話番号 03-3581-1101	PYRR 332U I

第Ⅱ梱 請求の範囲の一部の調査ができないときの意見(第1ページの2の続き)
法第8条第3項 (PCT17条(2)(a)) の規定により、この国際調査報告は次の理由により請求の範囲の一部について作成しなかった。
1. □ 請求の範囲 は、この国際調査機関が調査をすることを要しない対象に係るものである。 つまり、
2. □ 請求の範囲は、有意義な国際調査をすることができる程度まで所定の要件を満たしていない国際出願の部分に係るものである。つまり、
3. 計求の範囲は、従属請求の範囲であってPCT規則6.4(a)の第2文及び第3文の規定に 従って記載されていない。
第Ⅲ欄 発明の単一性が欠如しているときの意見 (第1ページの3の続き)
次に述べるようにこの国際出願に二以上の発明があるとこの国際調査機関は認めた。
請求の範囲1−4, 5−6に係る発明の共通の事項は、デザイン印刷が紙おむつ製品本体の 幅をA、前記デザイン印刷の面の幅をBとしたとき、A>B≧1/3Aなる関係を持って印 刷された紙おむつである。
しかしながら、調査の結果、この紙おむつは、文献JP 2000-513645 A (ザ、プロクター、エンド、ギャンブル、カンパニー), 2000. 10. 17, 第15頁 第5行-第16頁第5行、第10-11図に開示されているから、新規でないことが明らかとなった。
1. 出願人が必要な追加調査手数料をすべて期間内に納付したので、この国際調査報告は、すべての調査可能な請求 の範囲について作成した。
2. ☑ 追加調査手数料を要求するまでもなく、すべての調査可能な請求の範囲について調査することができたので、追 加調査手数料の納付を求めなかった。
3. 団 出願人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、手数料の納付のあった次の請求の範囲のみについて作成した。
4. □ 出願人が必要な追加閥査手数料を期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、請求の範囲の最初に記載されている発明に係る次の請求の範囲について作成した。
 追加調査手数料の異議の申立てに関する注意
追加調査手数料の納付と共に出願人から異踐申立てがなかった。

様式PCT/ISA/210 (第1ページの続葉 (2)) (2004年1月)

第1ページの続葉(2)の第Ⅲ欄の続き

結果として、この紙おむつは先行技術の域を出ないから、PCT規則13.2の第2文の意味において、この共通事項(紙おむつ)は特別な技術的特徴ではない。

それ故、請求の範囲1-4,5-6に係る発明全てに共通の事項はない。 PCT規則13.2の第2文の意味において特別な技術的特徴と考えられる他の共通の事項 は存在しないので、それらの相違する発明の間にPCT規則13の意味における技術的な関 連を見いだすことはできない。

よって、請求の範囲1-4, 5-6に係る発明は発明の単一性の要件を満たしていないことが明らかである。

PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

(Chapter I of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Rule 44bis)

Applicant's or agent's file reference FERP0403PCT	FOR FURTHER ACTION	See item 4 below
International application No. PCT/JP2004/019811	International filing date (day/month/year) 27 December 2004 (27.12.2004)	Priority date (day/month/year) 15 January 2004 (15.01.2004)
International Patent Classification (8th See relevant information in Form P		
Applicant DAIO PAPER CORPORATION		

1.	. This international preliminary report on patentability (Chapter I) is issued by the International Bureau on behalf of the International Searching Authority under Rule 44 bis.1(a).		
2.	This REPORT consists of a total of 5 sheets, including this cover sheet.		
	In the attached sheets, any reference to the written opinion of the International Searching Authority should be read as a reference to the international preliminary report on patentability (Chapter I) instead.		
3.	This report contains indications	s relating to the following items:	
	Box No. I	Basis of the report	
	Box No. II	Priority	
	Box No. III	Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability	
	Box No. IV	Lack of unity of invention	
	Box No. V	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement	
	Box No. VI	Certain documents cited	
	Box No. VII	Certain defects in the international application	
	Box No. VIII	Certain observations on the international application	
4.	The International Bureau will c not, except where the applicant date (Rule 44bis .2).	communicate this report to designated Offices in accordance with Rules 44bis.3(c) and 93bis.1 but makes an express request under Article 23(2), before the expiration of 30 months from the priority	

	Date of issuance of this report 22 August 2006 (22.08.2006)
The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland	Authorized officer Yoshiko Kuwahara
Facsimile No. +41 22 338 82 70	e-mail: pt07@wipo.int

Form PCT/IB/373 (January 2004)

PATENT COOPERATION TREATY

TRANSLATION INTERNATIONAL SEARCHING AUTHORITY WRITTEN OPINION OF THE INTERNATIONAL SEARCHING AUTHORITY (PCT Rule 43bis.1) Date of mailing (day/month/year) Applicant's or agent's file reference FOR FURTHER ACTION FERP0403PCT See paragraph 2 below International application No. International filing date (day/month/year) Priority date (day/month/year) PCT/JP2004/019811 27.12.2004 15.01.2004 International Patent Classification (IPC) or both national classification and IPC Applicant DAIO PAPER CORPORATION This opinion contains indications relating to the following items: Box No. I Basis of the opinion Box No. II Priority Box No. III Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability Box No. IV Box No. V Reasoned statement under Rule 43bis.1(a)(i) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement Box No. VI Certain documents cited Box No. VII Certain defects in the international application Box No. VIII Certain observations on the international application **FURTHER ACTION** If a demand for international preliminary examination is made, this opinion will be considered to be a written opinion of the International Preliminary Examining Authority ("IPEA") except that this does not apply where the applicant chooses an Authority other than this one to be the IPEA and the chosen IPEA has notified the International Bureau under Rule 66.1bis(b) that written opinions of this International Searching Authority will not be so considered. If this opinion is, as provided above, considered to be a written opinion of the IPEA, the applicant is invited to submit to the IPEA a written reply together, where appropriate, with amendments, before the expiration of 3 months from the date of mailing of Form PCT/ISA/220 or before the expiration of 22 months from the priority date, whichever expires later. For further options, see Form PCT/ISA/220. For further details, see notes to Form PCT/ISA/220. Name and mailing address of the ISA/JP Authorized officer

Telephone No.

Facsimile No.

Box	No. I Basis of this opinion					
1.	With regard to the language, this opinion has been established filed, unless otherwise indicated under this item.	ed on the basis of the i	international ap	plication in the	language in w	hich it was
	This opinion has been established on the basis of a trans	slation from the origin	al language int	o the following	language	
	, which is the lang	uage of a translation f	urnished for the	e purposes of in	ternational sear	rch (under
	Rule 12.3 and 23.1(b)).					
2.	With regard to any nucleotide and/or amino acid sequer invention, this opinion has been established on the basis of:	nce disclosed in the i	international a	oplication and a	necessary to th	ne claimed
	a. type of material					
	a sequence listing					
	table(s) related to the sequence listing					
	b. format of material					
	in written format				•	
	in computer readable form					
	c. time of filing/furnishing	•				
	contained in the international application as filed.					•
	filed together with the international application in	computer readable for	rm.			
	furnished subsequently to this Authority for the pu	urposes of search.				
	T		listina and/or t	hlo(a) relating	therete has been	an filad or
3.	In addition, in the case that more than one version or furnished, the required statements that the information	in the subsequent or a	dditional copie			
	filed or does not go beyond the application as filed, as a	ppropriate, were furni	shed.			
4.	Additional comments:	,	•			
				•	•	
				•		
			`			
		,				
						٠
	•					•
ŀ						
			•			
	•				•	
				•		
'						
1	•					

Box	x No. IV Lack of unity of invention
1.	In response to the invitation (Form PCT/ISA/206) to pay additional fees the applicant has:
	paid additional fees
	paid additional fees under protest
	not paid additional fees
2.	This Authority found that the requirement of unity of invention is not complied with and chose not to invite the applicant to pay additional fees.
3.	This Authority considers that the requirement of unity of invention in accordance with Rules 13.1, 13.2 and 13.3 is
	complied with
	not complied with for the following reasons:
	A common matter pertaining to the inventions in claims 1-4 and 5-6 is a paper diaper to which design prints are applied to a paper diaper product body in the relation of $A > B \ge 1/3$ A where the width of the paper diaper product body is A and the width of the face of the design print is B.
-	However, the result of the search revealed that the paper diaper is not novel since it is disclosed in document JP 2000-513645 A (The Procter & Gamble Co.) 17 October 2000, page 15, line 5-page 16, line 5, Figs. 10-11.
	As a result, because the paper diaper makes no contribution over the prior art, the common matter (paper diaper) is not a special technical feature in the meaning of the second sentence of PCT Rule 13.2.
	Accordingly, there is no common matter pertaining to all the inventions in claims 1-4 and 5-6. Since there is no common matter considered to be a special technical feature in the meaning of the second sentence of PCT Rule 13.2, any technical relation in the meaning of PCT Rule 13 cannot be found among these different inventions.
	As a result, it is clear that the inventions in claims 1-4 and 5-6 do not fulfill the requirement of unity of invention.
4.	Consequently, this opinion has been established in respect of the following parts of the international application:
	all parts
	the parts relating to claims Nos.

International application No.
PCT/JP2004/019811

Box	No. V Reasoned statemer citations and expla				novelty, inventi	ive step or indu	strial applicability;	
1.	Statement							
	Novelty (N)	Claims	4-6					YES
		Claims	1-3			<u>.</u>		NO
	Inventive step (IS)	Claims				_		YES
		Claims	1-6		·			NO
	Industrial applicability (IA)	Claims	1-6					YES
		Claims		•••••		``		NO
							· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

2. Citations and explanations:

Document 1: JP 2000-513645 A (The Procter & Gamble Co.) 17 October 2000, page 15, line 5-page 16, line 5, Figs. 10-11

Document 2: JP 2003-285890 A (Daio Paper Corp.) 07 October 2003, Column 3, line 11-column 4, line 16, Figs. 5-6

Because the inventions of claims 1-3 are described in document 1 cited in the ISR (page 15, line 5-page 16, line 5, Figs. 10-11), they do not appear to be novel or to involve an inventive step.

The invention of claim 4 does not appear to involve an inventive step based on document 1 cited in the ISR. Applying the design prints described in document 1 in a curve would be easy for a party skilled in the art.

The inventions of claims 5-6 do not appear to involve an inventive step based on document 1 cited in the ISR and document 2 cited in the ISR (column 3, line 11-column 4, line 16, Figs. 5-6). Applying the package described in document 2 to the paper diaper described in document 1 would be easy for a party skilled in the art.

PATENT COOPERATION TREATY

From the			PCT PCT			
INTERNATIONAL SEARCHING AUTHOR	ITY		SZA			
То:			PCT Y			
			ON			
		. 3371	RITTEN OPINION OF THE			
			IONAL SEARCHING AUTHORITY			
·						
			(PCT Rule 43bis.1)			
·						
		Date of mailing	•			
		(day/month/year)				
Applicant's or agent's file reference		FOR FURTHER				
FERP0403PCT			See paragraph 2 below			
International application No.	International filing date (day/month/year)	Priority date (day/month/year) 15.01.2004			
PCT/JP2004/019811			15.01.2004			
International Patent Classification (IPC) or both	national classification and	d IPC				
			·			
Applicant	\\$ \$					
DAIO PAPER CORPORATIO)N					
This opinion contains indications relat	ing to the following items	:				
Box No. I Basis of the	gninion					
	орилон .					
Box No. II Priority						
\square	-	gard to novelty, invent	ive step and industrial applicability			
<u></u>	y of invention	1(a)(i) with regard to				
	; citations and explanation		novelty, inventive step or industrial ement			
Box No. VI Certain docu	iments cited					
Box No. VII Certain defe	cts in the international app	olication	•			
Box No. VIII Certain obse	rvations on the internation	al application				
2. FURTHER ACTION	-i avamination is m	ada this sololog wi	ll be considered to be a written opinion of the			
International Preliminary Examining A	Authority ("IPEA") except	t that this does not ap	ply where the applicant chooses an Authority other			
than this one to be the IPEA and the this International Searching Authority			eau under Rule 66.1 bis(b) that written opinions of			
			A, the applicant is invited to submit to the IPEA a			
	riate, with amendments,	before the expiration	of 3 months from the date of mailing of Form			
For further options, see Form PCT/ISA	-	orny date, whichever	expires rates.			
3. For further details, see notes to Form I	CT/ISA/220.					
Name and mailing address of the ISA/JP		Authorized officer				
Facsimile No.		Telephone No.				

Вох	No. I	Í	Basis of this opinion	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
1.	With	h rega i, unle	rd to the language, this c ss otherwise indicated un	ppinion has been es der this item.	tablished on t	the basis of the inte	rnational application	in the language in	which it was
		This	opinion has been establi	shed on the basis of	f a translation	from the original l	anguage into the foll	lowing language	
				, which is t	he language o	of a translation furn	ished for the purpos	es of international se	arch (under
		Rule	: 12.3 and 23.1(b)).					•	
2.			rd to any nucleotide an this opinion has been est			sclosed in the inte	rnational applicatio	n and necessary to	the claimed
	a.	type	of material	•			•		
			a sequence listing		-			• .	
			table(s) related to the se	equence listing					
	b.	form	uat of material						
		\Box	in written format						
		\Box	in computer readable fo	orm		•			
	_	د ا	of filing/furnishing				•		
	c.			e totale e	C1 1				
		님	contained in the interna					•,	
		Ц	filed together with the i	nternational applica	ation in comp	uter readable form.			
		Ш	furnished subsequently	to this Authority fo	or the purpose	es of search.			
3.		furn	ddition, in the case that ished, the required states or does not go beyond the	nents that the inform	mation in the	subsequent or addi	itional copies is iden		
4.	Add	itiona	comments:					•	
••						-			
			•	•					
						,			
		•	•						-
			•						
						•			
			•						
							-		
								•	
							•		

Box No.	IV Lack of unity of invention
1.	In response to the invitation (Form PCT/ISA/206) to pay additional fees the applicant has:
	paid additional fees
	paid additional fees under protest
•	not paid additional fees
2.	This Authority found that the requirement of unity of invention is not complied with and chose not to invite the applicant to pay additional fees.
3 Thi	s Authority considers that the requirement of unity of invention in accordance with Rules 13.1, 13.2 and 13.3 is
	complied with
\boxtimes	not complied with for the following reasons:
	A common matter pertaining to the inventions in claims 1-4 and 5-6 is a paper diaper to which design prints are applied to a paper diaper product body in the relation of $A > B \ge 1/3$ A where the width of the paper diaper product body is A and the width of the face of the design print is B.
	However, the result of the search revealed that the paper diaper is not novel since it is disclosed in document JP 2000-513645 A (The Procter & Gamble Co.) 17 October 2000, page 15, line 5-page 16, line 5, Figs. 10-11.
	As a result, because the paper diaper makes no contribution over the prior art, the common matter (paper diaper) is not a special technical feature in the meaning of the second sentence of PCT Rule 13.2.
	Accordingly, there is no common matter pertaining to all the inventions in claims 1-4 and 5-6. Since there is no common matter considered to be a special technical feature in the meaning of the second sentence of PCT Rule 13.2, any technical relation in the meaning of PCT Rule 13 cannot be found among these different inventions.
	As a result, it is clear that the inventions in claims 1-4 and 5-6 do not fulfill the requirement of unity of invention.
-	
4 C	accountly this policion has been established in some at of the following parts of the international applications
4. Cor	sequently, this opinion has been established in respect of the following parts of the international application:
	all parts
Ш	the parts relating to claims Nos.

International application No.
PCT/JP2004/019811

Box No. V		Reasoned statement under Rule 43bis.1(a)(i) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement							ity;		
1.	Statement										
	Novelty	(N)	Claims	4-6		·		•		 	YES
			Claims	1-3						 	NO
	Inventive	e step (IS)	Claims								YES
			Claims	1-6							NO
	Industria	l applicability (IA)	Claims	1-6							YES
			Claims						 		NO
											_

2. Citations and explanations:

Document 1: JP 2000-513645 A (The Procter & Gamble Co.) 17 October 2000, page 15, line 5-page 16, line 5, Figs. 10-11

Document 2: JP 2003-285890 A (Daio Paper Corp.) 07 October 2003, Column 3, line 11-column 4, line 16, Figs. 5-6

Because the inventions of claims 1-3 are described in document 1 cited in the ISR (page 15, line 5-page 16, line 5, Figs. 10-11), they do not appear to be novel or to involve an inventive step.

The invention of claim 4 does not appear to involve an inventive step based on document 1 cited in the ISR. Applying the design prints described in document 1 in a curve would be easy for a party skilled in the art.

The inventions of claims 5-6 do not appear to involve an inventive step based on document 1 cited in the ISR and document 2 cited in the ISR (column 3, line 11-column 4, line 16, Figs. 5-6). Applying the package described in document 2 to the paper diaper described in document 1 would be easy for a party skilled in the art.

PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

(Chapter I of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Rule 44bis)

Applicant's or agent's file reference FERP0403PCT	FOR FURTHER ACTION	See item 4 below			
International application No. PCT/JP2004/019811	International filing date (day/month/year) 27 December 2004 (27.12.2004)	Priority date (day/month/year) 15 January 2004 (15.01.2004)			
International Patent Classification (8th edition unless older edition indicated) See relevant information in Form PCT/ISA/237					
Applicant DAIO PAPER CORPORATION					

1.	. This international preliminary report on patentability (Chapter I) is issued by the International Bureau on behalf of the International Searching Authority under Rule 44 bis. 1(a).					
2.	This REPORT consists of a tot	tal of 5 sheets, including this cover sheet.				
		erence to the written opinion of the International Searching Authority should be read as a reference of report on patentability (Chapter I) instead.				
3.	This report contains indication	s relating to the following items:				
	Box No. I	Basis of the report				
	Box No. II	Priority				
	Box No. III	Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability				
	Box No. IV	Lack of unity of invention				
	Box No. V	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement				
	Box No. VI	Certain documents cited				
	Box No. VII	Certain defects in the international application				
	Box No. VIII	Certain observations on the international application				
4.		communicate this report to designated Offices in accordance with Rules 44bis.3(c) and 93bis.1 but t makes an express request under Article 23(2), before the expiration of 30 months from the priority				
		Date of issuance of this paper				

17 July 2006 (17.07.2006)

Yoshiko Kuwahara

Authorized officer

e-mail: pt07@wipo.int

Facsimile No. +41 22 338 82 70 Form PCT/IB/373 (January 2004)

The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland

特許協力条約

発信人 日本国特許庁 (国際調査機関)	773-3413
出願人代理人安形雄三	REC'D 10 FEB 2005
女形体二	WIPO PCT
様あて名	
〒 107-0052 東京都港区赤坂2丁目13番5号	PCT 国際調査機関の見解書 (法施行規則第40条の2)
果水郁俗色小数2」日13份3万	【PCT規則43の2.1】
	発送日 08. 2. 2005 (日. 月. 年)
出願人又は代理人 の告類記号 FERP0403PCT	今後の手続きについては、下記2を参照すること。
国際出願番号 PCT/JP2004/019811 (日.月.年) 27.	優先日 12.2004 (日.月.年) 15.01.2004
国際特許分類 (IPC) Int. Cl ⁷ A61F13/51	4
出願人 (氏名又は名称) 大王製紙株式会社	
1 この見解替は次の内容を含む。 ✓ 第 I 欄 見解の基礎	「他は17~12~0月 <i>旬の下作</i> 成
☑ 第IV欄 発明の単一性の欠如	
それを裏付けるための文献及び説明	る新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、
第VI欄 ある種の引用文献	
第VII欄 国際出願の不備 第VII欄 国際出願に対する意見	
際予備審査機関がPCT規則66.1の2(b)の規定に基づい	開査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国 て国際調査機関の見解 कを国際予備審査機関の見解 ひとみなさ 見解書は国際予備審査機関の最初の見解 書とみなさ れる。
この見解告が上記のように国際予備審査機関の見解告と ら3月又は優先日から22月のうちいずれか遅く満了す な場合は補正啓とともに、答弁啓を提出することができ	みなされる場合、様式PCT/ISA/220を送付した日かる期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当 る。
さらなる選択肢は、様式PCT/ISA/220を参照	すること。
3. さらなる詳細は、様式PCT/ISA/220の備考を	参照すること。
見解告を作成した日 20.01.2005	
名称及びあて先 日本国特許庁(I S A / J P)	特許庁審査官(権限のある職員) ニッ谷 裕子
郵便番号100-8915 東京都千代田区段が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101 内線 3320

第1欄 見解の基礎					
1. この見解書は、下	配に示す場合を除くほか、国際出願の官語を基礎として作成された。				
この見解書は、 それは国際調3	語による翻訳文を基礎として作成した。 Eのために提出されたPCT規則12.3及び23.1(b)にいう翻訳文の言語である。				
2. この国際出願で開 以下に基づき見解	示されかつ請求の範囲に係る発明に不可欠なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、 客を作成した。				
a. タイプ	配列表				
	■ 配列表に関連するテーブル				
b. フォーマット 	一 一				
	コンピュータ読み取り可能な形式				
c. 提出時期	出願時の国際出願に含まれる				
·	この国際出願と共にコンピュータ読み取り可能な形式により提出された				
	出願後に、調査のために、この国際調査機関に提出された				
	表又は配列表に関連するテープルを提出した場合に、出願後に提出した配列若しくは追加して提出 時に提出した配列と同一である旨、又は、出願時の開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提出が				
4. 補足意見:					

第IV棡	発明の単一性の欠如
1. 追	加手数料納付の求め(様式PCT/ISA/206)に対して、出願人は、
	追加手数料を納付した。
	追加手数料の納付と共に異識を申立てた。
	追加手数料の納付はなかった。
2. <u>√</u>	、 国際調査機関は、発明の単一性の要件を満たしていないと判断したが、追加手数料の納付を出願人に求めないこと とした。
3. 国	際調査機関は、PCT規則13.1、13.2及び13.3に規定する発明の単一性を次のように判断する。
	満足する。
V	以下の理由により満足しない。
	請求の範囲 $1-4$, $5-6$ に係る発明の共通の事項は、デザイン印刷が紙おむつ製品本体の幅をA、前記デザイン印刷の面の幅をBとしたとき、 $A>B \ge 1$ / 3 A なる関係を持って印刷された紙おむつである。
,	しかしながら、調査の結果、この紙おむつは、文献
	結果として、この紙おむつは先行技術の域を出ないから、PCT規則13.2 の第2文の意味において、この共通事項(紙おむつ)は特別な技術的特徴では ない。
	それ故、請求の範囲1-4,5-6に係る発明全てに共通の事項はない。 PCT規則13.2の第2文の意味において特別な技術的特徴と考えられる他 の共通の事項は存在しないので、それらの相違する発明の間にPCT規則13 の意味における技術的な関連を見いだすことはできない。
	よって、請求の範囲1-4,5-6に係る発明は発明の単一性の要件を満たしていないことが明らかである。
,	
4.	したがって、国際出願の次の部分について、この見解むを作成した。
\checkmark	すべての部分
	請求の範囲 に関する部分

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についてのPCT規則43の2.1(a)(i)に定める見解、 それを裏付る文献及び説明

1. 見解

. 新規性 (N) 請求の範囲 4-6 請求の範囲 1-3 進歩性(IS) 請求の範囲 請求の範囲 1-6 産業上の利用可能性 (IA) 請求の範囲 1-6 請求の範囲

2. 文献及び説明

文献1: JP 2000-513645 A (ザ、プロクター、エンド、ギャンブ ル、カンパニー), 2000.10.17, 第15頁第5行-第16頁第 5行、第10-11図

文献2: JP 2003-285890 A (大王製紙株式会社), 2003. 10.07, 第3欄第11行-第4欄第16行、第5-6図

請求の範囲1-3に係る発明は、国際調査報告で引用された文献1の第15頁第5 行一第16頁第5行、第10一11図に記載されているので、新規性、進歩性を有 しない。

請求の範囲4に係る発明は、国際調査報告で引用された文献1により、進歩性を有 しない。文献1に記載されたデザイン印刷を曲線状に配置することはは、当業者に とって容易である。

請求の範囲5-6に係る発明は、国際調査報告で引用された文献1と国際調査報告 で引用された文献2(第3欄第11行-第4欄第16行、第5-6図)とにより進 歩性を有しない。文献2に記載されたパッケージを文献1記載の紙おむつに用いる ことは、当業者にとって容易である。

特許協力条約

	CADACA.
発信人 日本国特許庁 (国際調査機関)	REC'D 10 FEB 2005
出願人代理人	REC'D 10 1 ED 2003
安形雄三	WIPO PCT
	WII-O
横 あて名	
8 (4	PCT
〒 107−0052	国際調査機関の見解審
東京都港区赤坂2丁目13番5号	(法施行規則第40条の2)
	(PCT規則43の2.1)
_	3 3 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3
	1
出願人又は代理人	今後の手続きについては、下記2を参照すること。
の <mark>告類記号 FERP0403PCT</mark>	
国際出願番号 国際出願日	優先日
1	12. 2004 (日.月.年) 15. 01. 2004
国際特許分類 (IPC) Int. Cl ⁷ A61F13/51	4
·	
出願人(氏名又は名称)	
大王製紙株式会社	
Name of the second seco	
·	
1. この見解審は次の内容を含む。	
▼ 第 I 欄 見解の基礎	·
□ 第Ⅱ欄 優先権	- N. 14 N
第皿欄 新規性、進歩性又は産業上の利用す	「能性についての見解の不作成
✓ 第IV欄 発明の単一性の欠如	
	る新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、
それを裏付けるための文献及び説明	
■ 第VI欄 ある種の引用文献	
第VII欄 国際出願の不備	
第四欄 国際出願に対する意見	
0 440=44	
2. 今後の手続き 国際予備審査の額束がされた場合は 出願人がこの国際	調査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国
際予備審査機関がPCT規則66.1の2(b)の規定に基づい	て国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみなさ
	見解書は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。
	- 1 to - 18 A 18 A 18 A 19 A 19 A 19 A 19 A 19 A
この見解暦が上記のように国際予備審査機関の見解暦と	みなされる場合、様式PCT/ISA/220を送付した日か る期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当
な場合は補正哲とともに、答弁書を提出することができ	
Switterman C C Otel The Beach, Section CC	
さらなる選択肢は、様式PCT/ISA/220を参照	すること。
	de 100 June un 3
3. さらなる詳細は、様式PCT/ISA/220の備考を	夜飛すること。
見解告を作成した日	
20.01.2005	
	#*************************************
名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員) 3B 9339 ニッ谷 裕子
日本国特許庁 (ISA/JP) 郵便番号100-8915	— / H H J
東京都千代田区段が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101 内線 3320
	<u> </u>

第1欄 見解の基礎											
1. この見解書は、下	配に示す場	合を除くほか、国際出願の言	「語を基礎として作成された	- .							
この見解書は、 語による翻訳文を基礎として作成した。 それは国際調査のために提出された P C T 規則12.3及び23.1(b)にいう翻訳文の官語である。											
2. この国際出願で開 以下に基づき見解		請求の範囲に係る発明に不可 た。	「欠なヌクレオチド又はアミ	ノ酸配列に関して、							
a. タイプ	配列	表			•						
	配列	表に関連するテーブル									
b. フォーマット	一 杏面	ī									
	コン	/ピュータ読み取り可能な形	t	•							
c. 提出時期	□ 出題	時の国際出願に含まれる									
	この	国際出願と共にコンピュー	夕読み取り可能な形式によ	り提出された							
	出度	後に、調査のために、この	国際調査機関に提出された								
		表に関連するテーブルを提出 た配列と同一である旨、又は									
あった。			· HWW AND WATER VERY SAFE	·····································	V) WELLIN-						
あった。			· Hours Shive GEV 24	一番で 日 字 体 4、日 4) 松 紅 田	vomem»-						
あった。			W May V May C KEY C S S		олиещи-						
•			, max., buy, g vig.c. o 4		о уиещи-						
•			, max., buy, g vig.c. o 4		У ДЕШИ-						
•			, max., shirt gar. s		∞ ј∉Ш <i>и</i> -						
•			THE PARTY OF THE PROPERTY OF		グル ロル						
•			THE PROPERTY OF		ジル ロル-						
•			THE		ジル ロル-						
4. 補足意見:											
4. 補足意見:											
4. 補足意見:											
4. 補足意見:											
4. 補足意見:											
4. 補足意見:											

第IV欄 発明の単一性の欠如
1. 追加手数料納付の求め(様式PCT/ISA/206)に対して、出願人は、
」 追加手数料を納付した。
[追加手数料の納付と共に異議を申立てた。
□ 追加手数料の納付はなかった。
2. ☑ 国際調査機関は、発明の単一性の要件を満たしていないと判断したが、追加手数料の納付を出願人に求めないこととした。
3. 国際調査機関は、PCT規則13.1、13.2及び13.3に規定する発明の単一性を次のように判断する。
□ 満足する。
☑ 以下の理由により満足しない。
請求の範囲 $1-4$, $5-6$ に係る発明の共通の事項は、デザイン印刷が紙おむつ製品本体の幅を A 、前記デザイン印刷の面の幅を B としたとき、 $A>B \ge 1$ $/$ 3 A x x y
しかしながら、調査の結果、この紙おむつは、文献 J P 2000-5136 45 A (ザ、プロクター、エンド、ギャンブル、カンパニー), 2000. 10.17, 第15頁第5行-第16頁第5行、第10-11図に開示されて いるから、新規でないことが明らかとなった。
結果として、この紙おむつは先行技術の域を出ないから、PCT規則13.2 の第2文の意味において、この共通事項(紙おむつ)は特別な技術的特徴では ない。
それ故、請求の範囲1-4,5-6に係る発明全てに共通の事項はない。 PCT規則13.2の第2文の意味において特別な技術的特徴と考えられる他 の共通の事項は存在しないので、それらの相違する発明の間にPCT規則13 の意味における技術的な関連を見いだすことはできない。
よって、請求の範囲 $1-4$, $5-6$ に係る発明は発明の単一性の要件を満たしていないことが明らかである。
4. したがって、国際出願の次の部分について、この見解沓を作成した。
✓ すべての部分
間求の範囲 に関する部分

第		見性、進歩性又は産業 ルを裏付る文献及び記		ついてのP	CT規則43の2.	1(a)(i)に定める見	〕解、	
1.	見解				,			•
-,	新規性	(N)	請求の範囲 請求の範囲					. 有 . 無
	進歩性	(IS)	請求の範囲 請求の範囲	1-6	···	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		. 有 . 無
	産業上の	O利用可能性 (IA)	請求の範囲 請求の範囲	1-6				有. 無

2. 文献及び説明

文献1: JP 2000-513645 A (ザ、プロクター、エンド、ギャンブル、カンパニー), 2000.10.17, 第15頁第5行-第16頁第5行、第10-11図

文献2: JP 2003-285890 A (大王製紙株式会社), 2003. 10.07, 第3欄第11行-第4欄第16行、第5-6図

請求の範囲1-3に係る発明は、国際調査報告で引用された文献1の第15頁第5行-第16頁第5行、第10-11図に記載されているので、新規性、進歩性を有しない。

請求の範囲4に係る発明は、国際調査報告で引用された文献1により、進歩性を有しない。文献1に記載されたデザイン印刷を曲線状に配置することはは、当業者にとって容易である。

請求の範囲5-6に係る発明は、国際調査報告で引用された文献1と国際調査報告で引用された文献2(第3欄第11行-第4欄第16行、第5-6図)とにより進歩性を有しない。文献2に記載されたパッケージを文献1記載の紙おむつに用いることは、当業者にとって容易である。